

令和4年(2022年) 1月17日(月) 13802号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

一般社団法人
 軽金属製品協会



会長 入山 豊

年頭所感

「SDGs達成への貢献が会員と
 業界の発展を約束する」

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナのまん延による市場の縮小・減退、アルミニウムや薬液などの原材料の高騰、そして供給力不足などによる海外調達停止など会員各企業の経営を直撃する大きな現象が三重苦としてのしかかりました。

今年は、ワクチン接種の世界的な浸透と治療薬の開発などが進むことで、世界と日本の経済活動・社会活動が回復・再生への軌道を力強く走り出すことが期待されています。しかし、軌道はもとに戻る方向ではあ

りません。経済・社会は今までにない新たな様相・現象を繰り広げて、再生するものと思われれます。

そうした中で、会員各企業はウィズコロナの中でどのように進化するのか、できたのかを問われることになると思います。軽金属製品協会はそのような困難に立ち向かっている会員の皆様の経営を支援し、業界全体が発展できるように今年も最大の努力を重ねて参ります。

そして、現今の厳しい事業環境に対処するだけでなく、個々の企業や産業界は持続可能な社会の構築に貢献することを強く要請されています。企業が社会を構成する重要な一員である以上、この要請に真摯に応え、社会的責任を果たすことは事業活動において欠かせないものとなっています。

「2030年に向けた持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献することが、会員各企業と業界の将来の発展を約束する」という思いを強く持って、軽金属製品協会は新たな活動も展開したいと思います。現今の経営環境の改善と将来の経営環境の構築、そのような視点をもって、官公庁との連携や関係団体との協力関係の強化にも励んでまいりたいと考えております。

会員企業の皆様および関係各位が、ウィズコロナの中でも事業の発展と将来への基盤づくりを進められることを祈念して、新年のあいさつとさせていただきます。

全国鍍金工業組合連合会

会長 荻宿 充久

年頭所感

令和4年の新春を迎えて(抜粋)

内閣府が12月に発表した7~9月期の国内総生産GDPは物価変動の影響を除いた実質で前期比0.9%減、年率3.6%減でした。マイナス成長は2四半期ぶり、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言で個人消費が冷え込んだほか、半導体不足によって自動車生産や輸出が落ち込みました。10~12月期は感染が落ち着いていることなどからプラス成長となる見通しですが、歯止めがかかりつつあるとはいえ半導体不足や原油価格の上昇による影響が懸念されています。業界としては国に対して材料の安定供給を願いたいものです。

全鍍連が毎月発表する全国組合員の生産額調査によ

ると昨年4月から9月までの実績は前年度対比で18%の伸びを見せました。それでもコロナ禍前の令和元年度の水準には達していません。めっき業界全体を見渡しても業績の回復力には力強さに欠け、先行き不透明感が漂っています。

昨年開催されました全鍍連全国大会は「共に前へ一挑戦で未来へつなぐ」をテーマに掲げました。コロナの時代を乗り越えるために、新しいスタイルにも柔軟に対応し、めっき業界全体で挑戦を続けること、排水規制問題・土壌汚染対策などに真摯に取り組みつつ、脱炭素化等の地球規模での環境問題にも積極的に向き合うこと、事業所間・組合間のつながりを深め、次世代を担う多様な人材の確保・育成に取り組むこと、さらには「めっき」保険制度の運用など、新しい事業に挑戦し、全組合員の繁栄と発展を実現することの方針が採択されました。(2面へ続く)

コロナ終息の目途が見えない中ですが、皆様のご協力を得ながらこうした方針の実現に努めてまいります。

一昨年来コロナ禍で我々業界を含め日本経済全体が自粛等我慢を強いられてきました。閉塞感を拭うことができませんが、立ち止まっていたのは衰退するばかりです。大会のテーマにも掲げましたが挑戦することによってのみ、こうした難局を乗り越えることが可能になります。逆境に立ち向かった者にしか夜明けは訪れません。

今年も、経済産業省、厚生労働省をはじめ、表面技術協会、日本表面処理機材工業会、賛助会員企業、そして全ての工業組合、組合員事業所皆様のご支援・ご協力を賜り、全鍍連の活動を推進する所存です。皆さまのご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

日刊金属 既刊収録サイト


<https://nikkankinzoku.co.jp/>


亜鉛建値は6,000円引き上げ

46万6,000円

1月の月内建値平均は46万5,700円

三井金属鉱業は14日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの46万6,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は46万5,700円。

14日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,575.00ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは115.11円。この値で換算した採算価格は、41万1,500円。

建値と採算価格から見た諸掛りは5万4,500円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

8月	385(2)	376(5)	385(16)	379(20)	388(26)	平均381.9
9月	382(1)	388(8)	397(13)	388(17)	394(27)	平均389.5
10月	388(1)	391(5)	409(11)	448(14)	493(19)	平均436.4
11月	451(1)	427(5)	424(10)	421(16)	418(19)	平均433.8
12月	424(1)	421(6)	436(9)	430(15)	448(20)	平均441.3

2022年

1月	469(4)	460(11)	466(14)			平均465.7
----	--------	---------	---------	--	--	---------

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

8月	321(2)	327(19)				平均324.0
9月	327(1)	318(14)	300(27)			平均318.5
10月	300(1)	312(11)	324(15)	342(25)		平均319.1
11月	342(1)	336(8)	318(22)			平均331.8
12月	327(1)	318(9)	327(15)	330(23)		平均325.8

2022年

1月	330(4)	333(14)				平均331.9
----	--------	---------	--	--	--	---------



鉛建値は3,000円引き上げ

33万3,000円

1月の月内建値平均は33万1,900円

三菱マテリアルは14日、電気鉛建値を3,000円引き上げの33万3,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は33万1,900円。

14日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,367.00ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは115.11円。この値で換算した採算価格は、27万2,400円。

建値と採算価格から見た諸掛りは6万0,600円となる。



錫建値は200円引き上げ

6,150円

1月の月内平均価格は6,080円

三菱マテリアルは14日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を200円引き上げの6,150円にすると発表、同日より適用した。2022年1月の月内平均価格は6,080円。

直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2021年

8月	5,350(2)	5,200(23)	平均5,290.0
9月	5,200(1)		平均5,200.0

10月	5,400(1)	5,600(12)	5,800(18)	平均5,630.0
11月	5,800(1)	5,900(19)		平均5,840.0
12月	6,000(1)	5,900(14)		平均5,950.0

2022年

1月	5,950(4)	6,150(14)		平均6,080.0
----	----------	-----------	--	-----------

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp


QRコード


木村金属株式会社
06-6552-7840

大阪市大正区



1月後半の 減摩合金価格を発表 フジメタル工業

フジメタル工業は、1月後半の減摩合金算定価格を改定、17日より適用。新算定価格は次の通り。(ホワイトメタルIS規格品、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)

【ホワイトメタル】

- ◇1種… 5,520円(◎ 250) ◇2種…5,340円(◎ 240)
- ◇2種B…5,245円(◎ 230) ◇3種…5,155円(◎ 230)
- ◇4種… 4,510円(◎ 200) ◇5種…4,345円(◎ 190)
- ◇6種… 3,170円(◎ 130) ◇7種…1,400円(◎ 40)
- ◇8種… 1,180円(◎ 25) ◇9種…1,020円(◎ 20)
- ◇10種… 930円(◎ 10)

【棒半田】

- 錫60%…3,765円(◎ 160) 錫50%…3,240円(◎ 135)
- 錫40%…2,710円(◎ 110) 錫30%…2,180円(◎ 80)

【原料】

- 錫… 5,310円(◎ 255) アンチモン…1,720円(◎ 45)
- 銅… 1,173円(◎ 43) 鉛…………… 330円(◎ 2)
- 亜鉛…465円(◎ 10) 砒素 ……………2,550円(-)

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本直三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

国際事業改革 ドイツ子会社の 加工販売拠点を閉鎖へ 三協立山

三協立山株式会社(平能正三社長)はこのほど、国際事業改革として、ドイツ子会社「STEP-G」の加工・販売拠点を2022年5月期中に閉鎖する方針を発表した。国際事業は4事業部門のうち唯一の営業赤字で立て直しが課題となっている。23年5月期までの黒字化を目指しており合理化を進める。

STEP-Gは2015年に米国のアルミ圧延会社から買収し、自動車や鉄道などのアルミ部材を手がけてきたが、営業赤字は27億円となっている。既に発表しているボン工場の鋳造ラインの閉鎖に加え、ラーデンベルグの拠点を閉鎖する。

同時発表した2021年6～11月期の連結決算では、売上高1650億円、純利益9億7600万円となっている。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒 580-0006 松原市大堀1丁目7-30

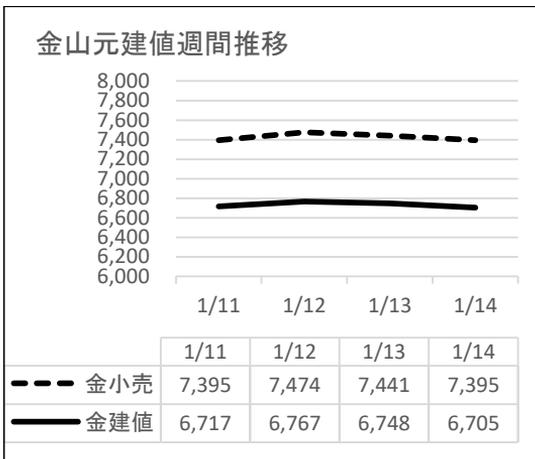
TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

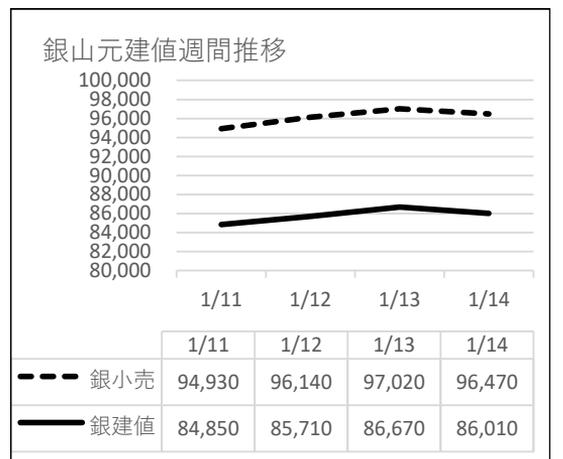


金銀山元建値週間推移

1月11日～1月14日



	12月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		6,214.05	6,855.89
銀(¥/kg)		83,920	93,187



故銅市況

14日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,945.00ドルより27.00ドル高の9,972.00ドル。直物の終値は、前営業日の10,081.00ドルより108.75ドル安の9,972.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,930.50ドルより34.50ドル高の9,965.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の10,064.00ドルより105.50ドル安の9,958.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場3月限は、前営業日の457.65セントより3.05セント高の454.60セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場2月限は、前営業日の7万0,530元より1,380元高の7万1,910元。

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の115.65円より0.54円の円高ドル安、1ドル=115.11円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(1月13日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が926~931、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは891~896、並銅は856~866、込銅(高品位=約97%)は846、セパは689~694。コーペルは要り用筋で630、それ以外は615ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋640、それ以外610~620どころの値頃。並青銅鋳物削粉は749~754どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が906~926、上銅新くずが871~891、普通上銅が846~866、2号銅線が838~858、並銅が836~856、込銅(94-97%)が784、込銅(90-93%)が786、下銅が454~504、セパが654~689、コーペルが570~615、黄銅棒地が565~610、黄銅削粉が560~605、黄銅ラジが525~533、交叉ラジが489~546、黄銅鋳物が487~494、送りが267~286、上青銅鋳物が746~766、並青銅鋳物が726~741、上青銅鋳物削粉が741~761、並青銅鋳物削粉が716~736どころ。

日刊金属 外電配信料 (税込)

6ヵ月:46,200円

12ヵ月:92,400円

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月前半)

2S=235円~250円、63S=219円~245円、アルミホイール(1P)=131円~240円、ビス付サッシ=147円~151円、エンジンコロ=180円~163円、込合金(機械鋳物)=158円~161円、缶プレス(ソフト)=131円~136円。

関西地区(1月前半)

2S=202円~205円、63S=205円~208円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=184円~188円、機械鋳物=131円~134円、ドライ粉=110円~113円、ビス付サッシ=118円~123円、缶プレス=118円~120円。

14日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,972.00ドル。この値と14日の東京外国為替市場USD TTSレートから計算した国内採算値は、前日118万8,000円より3,000円安の118万5,000円。この日、電気銅建値は120万円に据え置かれた。

為替動向

13日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで3営業日の続伸となった。16時、前日と比べ0.0050ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3730ドル~1.3740ドルだった。12日に発表された米国のCPI上昇率は、ほぼ市場予想通りで、金融政策の正常化への過度な警戒感が後退、ドルは主要通貨に対して売られた。新型コロナの感染拡大も当初懸念されたほど大きな影響を景気に及ぼさないとの見方が拡がっており、英中銀の利上げ観測がポンド買いにつながった。ユーロも対ドルで3営業日の続伸。同じく0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.1450ドル~1.1460ドルだった。

13日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.50円の円高ドル安、1ドル=114.10円~114.20円だった。

米国の昨年12月のPPIは前月比+0.2%で、市場予想の+0.4%を下回った。12日発表された12月CPIの市場予想の水準にとどまり、過度なインフレ加速への警戒感が後退、債券市場では長期金利が低下し円買いドル売りにつながった。株式市場でのハイテク株を中心に値を下げており投資家のリスク回避姿勢が強まったことも円買いを促した。

14日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇していた。8時30分、前日17時と比べ0.24円の円高ドル安、1ドル=114.16円~114.17円で取引を終えた。

13日、米国の長期金利は低下、金利差が拡大を見越した円買いドル売りが入った。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-14-3

電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花2-4-5

電話 03-3618-2351~2



LME銅相場は続伸 終値は反落で3か月物は9,958.50ドル
 COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場はまちまち 錫は3営業日の続伸でおよそ4%高



14日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月13日入電の9,945.00ドルより27.00ドル高の9,972.00ドル。2営業日の続伸で3.21%高。この週3.71%の上伸。1月に入って2.89%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の9,930.50ドルより34.50ドル高の9,965.00ドル。2営業日の続伸で3.46%高。この週3.88%の上伸。1月に入って2.92%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地1月12日の8万3,850トンより50トン減の8万3,800トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月13日入電の456.40セントより3.00セント安の453.40セント。3営業日ぶりの反落で0.66%安。この週2.98%の上伸。1月に入って1.77%の上伸。2月限は、1月13日入電の456.95セントより3.05セント安の453.90セント。3営業日ぶりの反落で0.67%安。この週3.04%の上伸。1月に入って1.77%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月13日入電の7万0,630元より1,270元高の7万1,900元。2営業日の続伸で3.30%高。この週3.57%の上伸。1月に入って2.80%の上伸。中心限月に当たる2月限は、1月13日入電の7万0,530元より1,380元高の7万1,910元。2営業日の続伸で3.36%高。この週3.71%の上伸。1月に入って2.55%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月13日入電の4万1,750.00ドルより100.00ドル高の4万1,850.00ドル。3営業日の続伸で3.53%高。この週2.95%の上伸。1月に入って5.59%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の4万1,380.00ドルより170.00ドル高の4万1,550.00ドル。3営業日の続伸で3.62%高。この週3.49%の上伸。1月に入って6.27%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地1月12日の2,085トンより75トン増の2,160トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月13日入電の2,344.50ドルより22.50ドル高の2,367.00ドル。3営業日の続伸で2.78%高。この週1.07%の上伸。1月に入って1.65%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の2,328.00ドルより22.00ドル高の2,350.00ドル。3営業日の続伸で2.66%高。この週1.73%の上伸。1月に入って2.66%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地1月12日の5万4,500トンより150トン増の5万4,650トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月13日入電の3,582.00ドルより7.00ドル安の3,575.00ドル。反落して0.20%安。この週0.76%の下落。1月に入って1.52%の下落。3か月物の前場売値は、1月13日入電の3,568.00ドルより9.00ドル安の3,559.00ドル。反落して0.25%安。この週0.18%の下落。1月に入って0.57%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地1月12日の18万7,925トンより2,975トン減の18万4,950トン。

アルミも反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月13日入電の3,003.00ドルより43.00ドル安の2,960.00ドル。8営業日ぶりの反落で1.43%安。この週1.39%の上伸。1月に入って5.49%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の3,014.00ドルより44.00ドル安の2,970.00ドル。8営業日ぶりの反落で1.46%安。この週1.30%の上伸。1月に入って5.69%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地1月12日の89万8,525トンより万3,525トン減の89万5,000トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月13日入電より横ばいの2,300.00ドル。この週横ばい。1月に入って6.98%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電より横ばいの2,300.00ドル。この週横ばい。1月に入って6.88%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月13日入電の2,786.00ドルより14.50ドル高の2,800.50ドル。8営業日の続伸で3.72%高。この週1.61%の上伸。1月に入って9.82%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の2,767.00ドルより14.50ドル高の2,781.50ドル。上伸して0.52%高。この週1.55%の上伸。1月に入って9.51%の上伸。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月13日入電の2万2,200.00ドルより70.00ドル安の2万2,130.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.32%安。この週6.78%の上伸。1月に入って5.76%の上伸。3か月物の前場売値は、1月13日入電の2万1,990.00ドルより15.00ドル安の2万1,975.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.07%安。この週6.65%の上伸。1月に入って5.90%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地1月12日の9万9,462トンより1,098トン減の9万8,364トン。

LME公示価格(US\$)／1月13日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,972.00	41,850.00	2,367.00	3,575.00	2,960.00	2,300.00	2,800.50	22,130.00
	前営業日比	27.00	100.00	22.50	▲ 7.00	▲ 43.00	0.00	14.50	▲ 70.00
先物	公示価格	9,965.00	41,550.00	2,350.00	3,559.00	2,970.00	2,300.00	2,781.50	21,975.00
	前営業日比	34.50	170.00	22.00	▲ 9.00	▲ 44.00	0.00	14.50	▲ 15.00

海外非鉄金属相場

(1月14日 入電・現地 1月13日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current price, previous day ratio, and high/low prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US producer prices for silver (EH社, HH社).

■NY相場

Table for NY market prices for copper and nickel.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, sponge titanium, ferro molybdenum, cobalt, magnesium, tungsten, and tantalum.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for K L T M tin prices showing exchange rates and prices for 13th and 14th days.

■LME在庫(トン)

Table for LME inventory levels for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory levels for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME pre-market prices for copper, tin, lead, zinc, and nickel.

■上海相場

Table for Shanghai market prices for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

※14日のKLTMは取引がありません。

Table for COMEX and Shanghai prices for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

非鉄金属製品相場

(1月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1470	1385	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1520	1435	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1600	1585	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1570	1565	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1480	1475	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1400	1375	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1440	1405	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1490	1445	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1420	1385	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1690	1615	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1190	1125	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1220	1155	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1340	1305	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1680	1585	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2484~2638
復水器用黄銅管	1650	1565	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3453~3667
黄銅棒快削25ミリ	990	960	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	1020	990				3C×2 123-126
四角棒	1050	1020	貴金属(一般小口向け)			4C×2 164-168
鍛造用	1030	1000	白金(グラム)	◆4020		6C×2 234-239
ネーバル	1130	1100	パラジウム(グラム)	◆7810		7C×2 267-274
高力	1130	1100	金(グラム)	◆7395		合金鉄 11月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1395	1335	銀(キログラム)	◆96470		フェロマンガ2%以上炭素含有 195
黄銅平角線ロール仕上	1595	1545				〃 その他 -
黄銅条1.5×100	1190	1145	レアメタル輸入価格 11月通関 (CIF)			フェロシリコン55%以上 286
リン青銅板一般用1.0ミリ	2610	2770	金属ケイ素(99.99%未満)	907		フェロクロム4%以上炭素含有 191.5
〃 バネ用0.3ミリ	2870	3030	モリブデン酸化物	3174		フェロモリブデン純分60%以上 3194
リン青銅棒25ミリ	2710	2890	タンタル	41311		フェロバナジウム 2816
リン青銅線3ミリ	3040	3210	マグネシウム	456		フェロニッケル33%未満 504.2
洋白板一般用1.0ミリ	3400	3440	コバルト	6437		
〃 バネ用1.0ミリ	3520	3560	インジウム	26891		電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326

減 摩 合 金	1月17日改定	銅 合 金 地 金	1月6日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	◎ 5520	BC 1種	1180
2種	◎ 5340	2種	1520
3種	◎ 5155	3種	1615
4種	◎ 4510	6種	1290
5種	◎ 4345	7種	1405
7種	◎ 1400	YBSC 3種	1040
8種	◎ 1180	LBC 3種	1555
9種	◎ 1020	PBC 2種	1645

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月14日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 43,000(1)		
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値	
山元建値					電気銅		1200(13)	金	6,705(14)
() 実施日					電気鉛		333(14)	銀	86,010(14)
					電気亜鉛		466(14)	錫(99.99%)	6,150(14)
1トン以上外税持込					高値		安値	高値	安値
1 号 銅 線	1059	1059	電 気 銅	◆ 1144	◆ 1139	◆ 1146	◆ 1141		
2 号 銅 線	1007	—	電 気 亜 鉛	◎ 448	◎ 442	◎ 448	◎ 442		
上 銅 (新 切)	1036	1024	蒸 留 亜 鉛	◎ 436	◎ 430	◎ 436	◎ 430		
雑 ナ ゲ ッ ト	880	890	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 367	◎ 361	◎ 367	◎ 361		
並 銅	957	957	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 320	◎ 314	◎ 320	◎ 314		
下 銅	935	930	電 気 鉛	◎ 319	◎ 314	◎ 319	◎ 314		
銅 削 粉	937	933	再 生 鉛 1 号	◎ 295	◎ 286	◎ 296	◎ 291		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◎ 300	◎ 295	◎ 301	◎ 297		
新 切 黄 銅 セ バ	803	805	錫 1 号	◎ 5050	◎ 5000	◎ 5050	◎ 5000		
コ ー ベ ル	768	763	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650		
黄 銅 棒 地	750	751	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◎ 2650	◎ 2600	◎ 2650	◎ 2600		
黄 銅 削 粉	744	747	コ バ ル ト	9500	9200	9500	9200		
並 黄 銅	664	665	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	603	583	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	616	625	カ ド ミ ウ ム	480	430	480	430		
黄 銅 鑄 物	671	—	水 銀	1800	1700	1800	1700		
山 送 り (55%)	385	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 382	◆ 378	◆ 384	◆ 380		
上 青 銅 鑄 物	828	—	アルミ二次地金 99 %	307	302	307	302		
並 青 銅 鑄 物	826	825	〃 90 %	276	271	276	271		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	821	—	アルミ二次合金ADC12	456	451	459	454		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	811	813	鑄 物 用 C2BS	481	476	483	478		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1084	青 銅 合 金 地 金 3 種	1580	1570	1535	1525		
〃 (鑄 物)	951	—	〃 6種	1265	1255	1260	1250		
リ ン 青 銅 削 粉	864	864	ハ ン ダ 錫 60 %	◎ 3720	◎ 3680	◎ 3740	◎ 3710		
新 切 洋 白 (電 子 材)	868	863	〃 50 %	◎ 3200	◎ 3150	◎ 3220	◎ 3190		
新 切 亜 鉛	◎ 174	◎ 174	〃 40 %	◎ 2745	◎ 2685	◎ 2700	◎ 2670		
ダ イ カ ス ト く ず	◎ 139	◎ 139	減 摩 合 金 2 種	◎ 5330	◎ 5300	◎ 5335	◎ 5305		
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 117	◎ 128	〃 4 種	◎ 4480	◎ 4455	◎ 4485	◎ 4455		
上 鉛	◎ 110	◎ 108	〃 7 種	◎ 1355	◎ 1305	◎ 1355	◎ 1305		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125		
活 字 鉛	◎ 95	◎ 92		〃 ダライ粉		110	110		
新 切 ア ル ミ 1 級	220	224		高耐食ステンレスSUS316		220	220		
新 切 サ ッ シ 1 級	220	220		耐熱ステンレスSUS310		265	265		
新 切 合 金 1 級	210	215		13クローム 新切		30	30		
機 械 鑄 物 1 級	142	140		ハイス 9種		200	200		
ピ ス 付 サ ッ シ P	156	155							
合 金 削 粉 P	105	104							
込 ガ ラ P	100	96							
カ ン ・ バ ラ	137	133							



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2201